

■ 第2号議案 2021年活動計画案

1. 新型コロナウイルスを考慮しながら、部会活動を継続します。
 - a. 生産者同士で交流を深め、相互発展をすることを目的に、引き続き2017年に立ち上げた部会活動を継続します。
 - b. 2020年10月～11月にかけて、各部会メンバーにて2021年の活動方針と予算(概算)を検討致しました。その内容に即して実行していきます。

部会名	具体的な取り組み／予算(概算)	予算合計
農産部会	①産地情報の開示・交流(対組合員)…組合員を巻き込んだ講習会または交流会:年2回 1回につき30,000円=計60,000円 ②産地間での情報共有(生産者同士)…ノウハウの共有、有機農業の推進の為の交流会:年2回 1回につき3万(交通費補助またはホスト生産者への支援)=計60,000円	120,000
水産部会	①商品点検会の実施…組合員に商品を試食してもらい、商品評価をもらい企画に活かす 年2回年2回×1回につき3万(材料費、交通費等)=60,000円 ②オンライン料理講習会・交流会…年2回×1回につき30,000円(材料費、交通費等)=60,000円 ③JOSOつくれば(水産部会バージョン)「お題」に対して水産素材の家庭での調理出来る組合員を募集し、画像、レビューを寄せてもらい、企画展開…年2回×1回につき1万(商品サンプル費用、また協力組合員へささやかなプレゼント?費用)=20,000円	140,000
加工部会	①生産者プレゼンテーション会オンライン開催 年1回…年1回×1回につき30,000円(材料費、交通費等) ②JOSOつくれば(加工部バージョン)…「お題」に対して加工素材の家庭での調理出来る組合員を募集し、画像、レビューを寄せてもらい、企画展開…年2回×1回につき10,000円(商品サンプル費用、また協力組合員へささやかなプレゼント?費用)=20,000円 ③組合員拡大への商品投資:新規組合員へのファンづくりが目的の頒布会50,000円/戸別訪問時のサンプル提供50,000円…計100,000円(別途事務局より提案予定)	150,000
社会部会	①ヘチマプロジェクトの具体的な製品化…60,000円(製造費) ②脱プラスチックの勉強会…30,000円(講師/準備費用) ③化粧品学習会…30,000円(講師/準備費用)	120,000

2. 食に関わる問題に対し、問題提起と具体的な行動を起こすきっかけを作っていきます。
 - a. 近年社会問題となっている「プラスチック」について、「脱プラスチック勉強会」を開催する予定です。
 - b. 農産部会より、ネオニコチノイド系農薬に関する講演会また、ゲノム編集に関する学習会を開催する予定です。
3. インターネットを活用したオンライン(zoom)講習会・交流会を実施します。
 - a. 2021年も引き続き新型コロナウイルス感染拡大が続いております。

- b. 試行錯誤の中で、2020年よりオンライン(zoom)講習会をスタートしました。スタートした中で、事前に商材を配布しての実施・その後の動画編集の広報など、インターネットを介しての広がりや新しい交流の形を見出しました。
 - c. 2020年に開催できなかったプレゼンテーション会についても、オンラインを使って実施して行く予定です。
 - d. 感染拡大が収まり、相対での講習会・交流会が可能になれば開催方法の切り替えも検討して参ります。
4. SNSを使った情報共有を模索していきます。
- a. 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、2021年度も様々イベントや交流会が制限されることが推察されます。
 - b. 現在様々なコミュニケーションツール(LINE、サイボウズ、チャットワークス、スラック等)がありますが、迅速かつ効率的な情報共有を目的として模索していきたいと思います。